

# 新福岡県立美術館について 考えるワークショップ

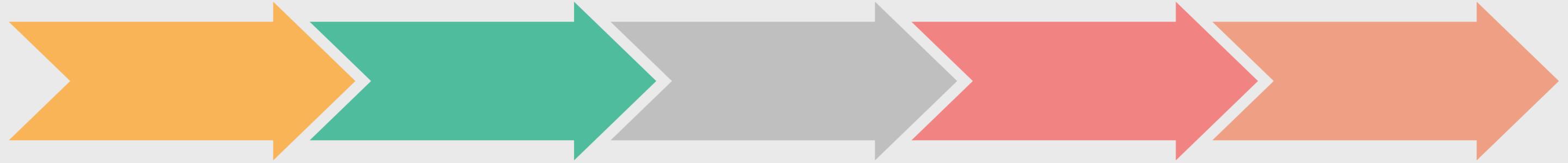
- 子育て世代の視点で「新県美」をもつ  
と魅力的に！ -

日 時: 令和6年7月28日(日) 10:00~12:30  
会 場: 大濠公園能楽堂(福岡県福岡市中央区大濠公園1-5)  
対 象: 乳幼児・小学生のお子さまを子育て中の方  
参加者: 41名(同行者含む)  
運 営: 新県立美術館建設室、NPO法人ドネルモ



OHORI  
START  
PROJECT

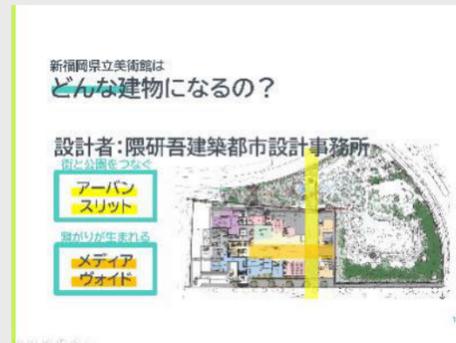
# ワークショップの流れ



オリエンテーション  
WSの趣旨と流れの紹介



新美術館の概要・  
コンセプトの説明



アイスブレイク  
自己紹介



「カタルタ」を使用

<https://www.kataruta.com/>

グループワーク①  
(3つのテーマ)



「新県美の概要を聞いてワクワクしたこと」  
「新県美でやりたいこと・やってほしいこと」  
「楽しかった!困った!など美術館にまつわる経験・思い出」

グループワーク②  
(5つの利用シーン)



- 展示室・展覧会
- キッズスペース
- カフェレストラン
- 施設全体の環境
- プログラム/サービス

## 会場の声 の紹介

# キッズスペース

## 授乳室

キッズスペース周辺に授乳室を望む声が多い。授乳には時間がかかるため、個室内の設備を充実させるより設置数を増やすことを望む声も。

## トイレ

キッズスペース内には大人用トイレを望む声もあった(大人用・子ども用の双方確保するスペースがない場合は大人用トイレに子ども用アタッチメントを準備)。

## 託児サービス

1人(もしくは大人のみ)で展覧会を鑑賞したいというニーズが高く、託児サービスの導入を望む声は多い。無料・低料金、当日申込可等の手続簡素化などの希望も。

# カフェ・レストラン

## メニューに関すること

離乳食等幼児向けメニューを期待する声は多い。  
多様な人々の利用を想定したメニュー(ヴィーガン向けメニューやハラール食含む)を期待する声も。

## ゾーニングに関すること

子ども連れでも気兼ねなく利用したいという意見と、美術館のカフェ・レストランに静けさや落ち着きを求める意見の両極のニーズがあった。座席エリアの住み分け(ゾーニング)の希望も。



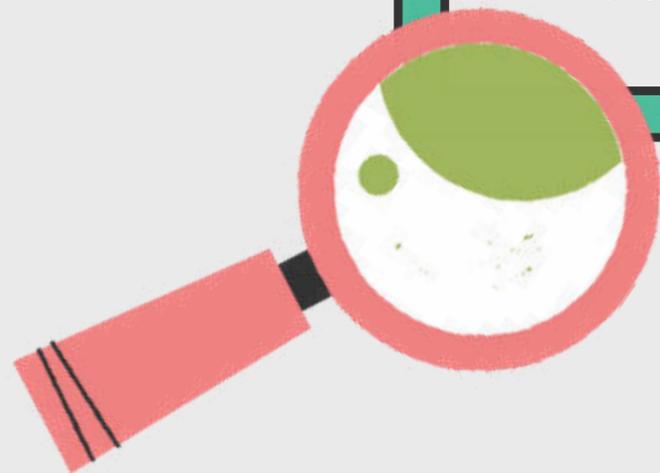
# 施設全体の環境

## 身体を動かすスペース

鑑賞だけでは子どもが退屈する、  
鑑賞がなくても普段使いできる  
等の理由から、美術館内で子ども  
もが活発に動き回れる空間を  
期待する声があった。

## 飲食・休憩のスペース

カフェ・レストラン以外の飲食可  
能なスペースを望む声が多い。



会場の声  
の紹介

# 展示室・展覧会

展示室に触れられる、  
五感を通して鑑賞する等の  
展示の工夫を期待する声も。



## 会場の声 の紹介

# プログラム・サービス

### ワークショップ

子どもの対象年齢別(特に中学生)のワークショッププログラムの開催や利用時間の設定を望む声。常設型のワークショップスペースの設置を望む声もあった。

### 料金・割引やスタッフ対応

展覧会と託児サービスのセット券や平日の子連れ利用の割引等、子育て世代へのダイナミックプライシングを期待する声があった。美術館スタッフの声かけに子育て中の人への配慮を求める声も。

### 子ども用の 必需品の提供・準備

持参品の軽量化のため、美術館でオムツや離乳食、ミルク、ウェットティッシュなどを小ロットから購入できること望む声もあった。